

いわさ民報

社報民さわい
（一八三三）地第一四四番
已克脚千 人行政官登
く除九日曆月但刊日
号十二第 一 月 五 月 一 日 一 九 二 二

性病科 平市鎌田町
電八二八番
矢吹醫院
◇女中さん入用二十才前後
高給にて優遇す

宙に迷った市の青物市場

農業會及町村側は反對表明 縣農業會でも許可に足踏み

市の自由市場青果物組合は、元六日の協議にも市の青果物對策市役所跡に既に該功を見たのに委員並に勸業委員には單に傍觀の認可が未だ下りないの未定さをただで協議させなかつた開設の状況にあつたが、六日縣市としては既に縣農業會の内諾農業會食糧課長三浦氏の來平にのり下つた事であり且つ市の依つて依然真相が明るみに出て實情が炭礦側の入手に押されて來た、即ち荷受機關の誕生に依り荷受組合の配給状況が非常に狭つて平市の青果物供給が確保さずなもので市民の實生活に何等れてある筈なのに今更自由市場補給し得なかつた点を三浦課長を設置した場合價格の問題、出に説明、八日の市會にも當然問荷割當の問題について荷受組合と題とならうが市會後更にとの磨擦は當然生ずるので統制九日出縣して陳上認可促進に拍上不味といふのが農業會並に車をかける意向であり問題は統各町村側の意向で、縣側として制といふ名の下の荷受組合と自も市の最初の陳情の際には良だ由市場の對立、農業會の面目問らうと言つたもので今では不許題といふ面に發展してゐるの方針で足踏み状態であり、

平授産場増築

十萬圓で四十坪二階一棟を

市では未亡人、生困者家庭等を四半期勞務者作業用織維製品が對照に市以産場を解放、失業救済いたので一兩日中各町村に割濟に乗り出したが、五十余名の當山林關係及び養蠶家に贈る、場員に狹隘を逐げるにいたつた那割當量左の通り

作業衣配給

山林及養蠶關係へ
石城地方事務所ではこの程二、

- ▼山林製材用 ▼軍作業上衣
- ▼四九五、▼紺織一八四、▼靴
- ▼下九三三、▼軍手一四七、▼
- ▼グートル五七二、▼手拭タ
- ▼オル五五一
- ▼蠶糸關係 ▼作業衣五九、
- ▼男下衣一六、▼シャツ四
- ▼五六、▼女上下衣一七、▼女
- ▼上衣二八七、▼女下衣三九

更らに慎重な研究

常磐炭礦勞組の基本給値上問題

常磐炭礦勞組では目下基本給値入れたもの二万俵を確約したの上げについて小委員会を設置、で今月是非共之を市民の黨所に送るべき山岸課長以下奔走中である

木炭配給

九月分の残り

川内から三車發送
既に十一月に入つたのに九月分の一部が未配給といふ市の木炭配給に、市配給課では資金募集や生産者會議と連日奔走してゐたが、その甲斐あつて先月末入荷の津島村方部からの一千俵と手持の六百俵に加へてお百度を踏んだ川内から三車發送の通知が、あり約二千五百俵に達したので、取敢えず九月分の残り三分の一を配給する事になり既に一部配給を開始したが川内には釜に仕

將棋會所

平將棋會所を多年運営して來た馬目宗平氏は今度新憲法發布を記念し愛棋家のため市内五丁目吉田屋食堂二階に將棋會所を開設、十日から毎日八時から夜の八時迄自由に楽しませることになつた、向、日には開設祝賀大會も開く

郡下の麥播き順調

肥料も前年の約二倍確保

郡内の麥播き状況は最近の不順郡内の播種作業も二十日頃で一日現在で約五割終了、平市部は加二毛作共に九〇%完了に、近山間部の山田、田人、川前、三阪方部も加作は大体終了た様で二毛作が未播種の状態であるが本年は種子は確保したし天候は温度、濕氣共に良好であり此の分なら良好とのこと、猶聞ら市の肥料は政府の確約が全部入荷してないが昨年の二倍は農家に配給したしそれに肥料不足を見込んで農家自体が推肥の自

上野新人

音樂鑑賞會

十一月十日 午後一時 學生
場所 第三國民學校講堂
ピアノ獨奏 中野富貴子
ヴァイオリン獨奏 渡邊文江
バリトン獨唱 須賀 靖和

湯本町清潔法

湯本町の秋季清潔検査は十日

湯本町の秋季清潔検査は十日實施するが農家は特に刈上げ後に

縣議定員増加

郡は一躍八名へ 平市は依然一名

地方制度の改正に伴ひ縣議定員は現在の四十名から十五名増加の五十九名となることになり來るべき縣會で決定されるが、この六名から一階二名増加の八名となる、平市は變更なく依然一名である、尙濱通りでは双葉、相馬兩郡各一名宛増加の双葉

市郡陸海軍の合同慰靈祭

八日長橋町性源寺で

市郡下の陸海英靈二百六十八柱の合同慰靈祭は八日午前九時から平市長橋町性源寺で執行され、市の關係は故根本貞陸軍軍中尉以下二十五柱である

當才駒驛市

郡下の本年度當才駒驛市日割は左の如く決定

中寺、十二月二日三日の兩日、上野野、十二月八日、十日迄、黒田、十二月十一日、十二日の二日間
二歳馬は桶賣で三月十九日から二十日迄

言寸きわ

縣議の定員増加する、市は變りないが、郡は二名の増加、徒らにこの増加を争奪の具に供せず、郡民のため有爲の人物の選出に活用するが大切

株式募集公告

警南臨海鐵道株式會社株式を左記要項に依り募集致候間御申込被下度候

- 募集要項
- 一、公募株數 壹萬株
- 一、壹株の金額 金五十圓
- 一、第一回拂込金 壹株に付拾五圓
- 一、申込株數單位 壹拾株
- 一、申込期間 昭和二十一年十一月十一日より十一月二十日迄
- 一、申込證據金 壹株に付金五圓(新圓拂込)但募入確定の上は第一回拂込金に充當す、募入洩返還に當り利子を附せず
- 一、募入決定方法 應募超過の場合發起人に於て決定す
- 一、募入決定期日 昭和二十一年十一月三十日
- 一、第一回株金拂込期日 昭和二十一年十二月十日
- 一、取扱場所 株式會社七十七銀行小名濱支店 株式會社常陽銀行小名濱出張所

警南臨海鐵道株式會社創立發起人
長 澤 一 夫
志 賀 要 平
太 清 左 衛 門
創立事務所
小名濱臨海鐵道株式會社内
小名濱町字辰巳町

故陸軍軍醫中尉根本貞雄儀 昨年中支に於て戦死致し候處この程遺骨到着仕候に付生前の御厚節を拜謝し此段御通知申上候
追而葬儀は十一月九日午後一時自宅出棺長善寺に埋葬可仕候
昭和二十一年十一月七日
平市南町五一
根本 莊次郎
外親 戚 一同

自然文化の研究保存に

郷土會の結成を提唱

史蹟名勝の調査に先立つて

縣史蹟調査委員歴々の期間の中本年中は郡内の各員總參加の下に増産對策を協
 島村御代八代義定、高久、夏川、神谷、平市、議生産意欲の向上を期するため
 氏は今度縣の委嘱内郷、湯本、磐崎、泉の各町村に特配物資の公正なる配給を期
 して戦後等閑に附きを調査するが夫に先立ち各町村するたため入遠野地區四名、上遠
 野、石城、雙葉兩郡に呼びかけ各町村の自然と文化
 の史蹟名勝、天然を研究し其の保存と顯彰を圖る
 記念物、國寶、重郷土會を提唱し石器時代、古噴
 要美術品、神社寺時代の遺物及遺物發見地の調査
 院寶物及土中發見土俗、郷學、藩學、傳説、城跡
 物等の調査を開始古蹟跡等の調査に協力を求める
 する事になり十二と共に講演會展覽會見學旅行等
 日から調査行脚にも行ふ事になった

城山青年文化會結成

鈴木光四郎氏等の發起

市内文化人の住宅街城山内
 は警女教諭鈴木光四郎氏等が發
 起人となり三日午後六時から城
 山青年會館に同區青年男女二十
 名參集、城山青年文化會を結成
 會長に飯島正秋君、副會長に平
 木メ女史、落合富司君を擧げ
 て廣い意味の文化教育の育成に
 のり出すことになった

新憲法の話

門傳正

十六、金澤國務大臣のこと
 金澤國務大臣は議會答辯の最
 高記録を作った。此の困難な問
 題を而も一流の學者政治家から
 つゝかれて良くも頑張り通した
 ものだと感心するのであるが、
 團體問題、主權問題等に於て些
 か苦しい説明と感ぜられたのは
 あの優れた學者金澤さんにして
 尚その環境よりすれば止むを得
 ないであらう。

實用屏風

寒さの御用意！
 二枚折、六枚折、枕屏風
 各種入荷致しました
 あらゆる百貨問屋
 平市六丁目大通り

さかみや商店

新設電話四八五番
 野地區、田人地區各二名宛計八
 名を組合長と生産者側四名宛の
 組合で、特配物資配給委員會を
 をも結成した向二十年度決算、
 本年度決算を附議又検査員の増
 員、横流し防止等についても協
 議した

小名濱臨鐵

從組陳謝
 争議中の宣傳文で
 小名濱臨鐵從組争議は解決後團
 体協約等についても會社側との
 交渉が順調に進み、去る十五日
 止める。

理髮組合へ

市内の理髮店の營業時間
 は夕方何時頃までであらう？店
 によつては四時ともなると最う
 閉店でお断り、ところが街を歩
 いてみると夜の八時頃迄営業し
 てゐる店もある

市營青物市場

關係者協議會
 平市青果物直賣所は愈々近く接
 配置轉換云々について協議の結
 果個人の自由意志を尊重すると
 とに決定した

磐城古俳壇

栗石太郎
 湯本を中心とし湯長谷藩に於け
 る俳壇に於いた名前をつけて
 みる湯本は昔から温泉地であつ
 たため大人墨客の來遊もあり
 俳諧にたしなだ人も相當あつ
 たらしい。湯長谷藩は内藤家
 の分家の關係もあつたから矢張
 この道に精進した人もあつた
 らうと想像される。湯本の門人
 である情翁は内藤家儒官松尾
 五と云はれてゐるが今の所何も
 分つてゐない。

女店員募集

一エフカ
 竹 鈴
 町濱町濱小

求貸家賣家空地

場所 平市目拔場所
 右御希望の方左記迄電話又は
 御本人が御來談下さい
 平市七丁目
 共榮合作社
 消費組合販賣所
 湯本町東町
 松本商會
 電一四五番

保健告知板(阿康)

冬期の疾病預防(感冒、肺炎、
 ノロウイルス、ヒビ、神経痛)には
 ビタミンA D
 ビタミンB1 B2 B6
 カルシウム
 皮膚預防
 コーレラ預防(いそたま)

て置いて貰ひたいと思ふ、仕事
 の都合や通勤上非常に迷惑する
 ことが多いと思ふ
 ...何時から何時迄と正しく
 定つてゐるならばその間に都合
 つけて散髪に行く、ところが現
 在のやうでは未だ大丈夫と思つ
 て出掛けるともう閉店、もう駄
 目と思つてあきらめ明日でもゆ
 かくと、他の仕事をみつめて出
 かけて通りすがるとやつてゐる
 ...何ともこれでは一般市民
 は見當がつかないで困る、市民
 のために組合はこの際何とか考
 へ、営業時間修正に現定して
 ...組合ではいまま少統一を
 とつてゆくことは出来まいか
 ...如何に自由の世の中になつた
 いへ、営業時間修正に現定し
 ...組合ではいまま少統一を
 とつてゆくことは出来まいか
 ...如何に自由の世の中になつた
 いへ、営業時間修正に現定し

の要点だけを述べて見たが、憲
 法だけが出来ても何もならぬの
 で、之から此の憲法を基にして
 皇室、典範、國會議法、財政法、
 民法、刑法等がどん／＼變つて
 らうと想像される。湯本の門人
 である情翁は内藤家儒官松尾
 五と云はれてゐるが今の所何も
 分つてゐない。

此處で附加して置きたいこと
 は社會主義者、共産黨主義者と
 いふと直に赤といふ譯で顔をし
 かもて耳をふさいで全然その説
 明を聞かないといふ態度は誤ら
 りである。さういふ態度が戦争
 を負かせたのである。勿論彼ら
 等も充分に主義主張を辨へず
 直に行動に入り、秘密觀、危險
 觀を人に與へることは誤りであ
 り、互に正々堂々と意のある所
 を説き論じ合うのが今後の取る
 べき道であらう。

憲法上の権限は縮少せられて
 天皇制は厳然として残つた。
 憲法は終始絕對に天皇制に反
 對した。それは民主主義を徹底
 させた場合の理論と天皇制とは
 絶対に相容れないからだと言
 ふ。互に正々堂々と意のある所
 を説き論じ合うのが今後の取る
 べき道であらう。

十六、金澤國務大臣のこと
 金澤國務大臣は議會答辯の最
 高記録を作った。此の困難な問
 題を而も一流の學者政治家から
 つゝかれて良くも頑張り通した
 ものだと感心するのであるが、
 團體問題、主權問題等に於て些
 か苦しい説明と感ぜられたのは
 あの優れた學者金澤さんにして
 尚その環境よりすれば止むを得
 ないであらう。